

# 気仙沼市本吉町小泉地区を対象として開催した災害復旧事業説明会概要

件名	東日本大震災による公共土木施設災害復旧事業説明会(津谷川・中島海岸)
日時	平成 25 年 11 月 27 日(水) 18:30 ~ 20:30
場所	小泉小学校 体育館
出席者	気仙沼市本吉町小泉地区(小泉浜1・小泉浜2・小泉東・小泉西・小泉下町・小泉仲町・小泉新町)と地権者 出席住民 約120人

## 内容

### 1. 説明会の目的

今年9月24日に小泉地区で災害復旧の説明会を開催しましたが、今回は前回の説明会において住民の方から出された要望、及び各振興会から寄せられた要望に対する回答を中心に説明を行い、地域住民並びに地権者の方々に各事業への御理解と御協力を求めました。また、気仙沼市より中島海岸背後地の土地利用についても説明がありました。

### 2. 説明会で出された要望及び振興会からの要望

1. 津谷川の高水敷はどのくらい残るのか。
2. 平貝川の干潟を残してほしい。
3. 外尾川の出口付近の曲線が急すぎるのではないか。
4. 中島海岸の工事で余る砂を海側に押し出して少しでも砂浜を広くできないか。
5. 陸側階段工について海側と同じように台形状に広くできないか。
6. 堤防天端からの避難路を検討できないか。
7. 春圃苑下の浸食箇所の対策をしてほしい。
8. 海岸防潮堤の背後に保安林を復旧してほしい。
9. 堤防乗り越え道路の勾配を緩くしてほしい。

### 3. 気仙沼土木事務所からの回答

1. 必要な範囲で災害復旧等で残土利用を前提に出来るだけ残して行くように検討します。
2. 干潟を残すために検討します。その場合、現計画水門位置の変更が必要になると思われるので、新たな用地についてご協力をお願いする場合があります。
3. 問題のない構造と判断していますが、干潟の設置と併せて詳細に検討します。
4. 砂浜幅を出来るだけ確保するように工事の中で対応したいと思います。また、津谷川河口の堆積砂を海岸に移すことも検討しています。
5. 市の背後地利用計画とも関連してきますので調整しながら検討したいと思います。
6. 現在堤防天端から春圃苑に上られる避難路を検討中です。
7. 春圃苑法面は現在急傾斜地対策事業で施工中であり、その下は護岸で保護します。浸食箇所に付いては消波工を検討しています。
8. 県の森林整備課で対応出来るように調整中です。
9. 現在の計画は6%勾配ですが、途中に平場を設けるように検討しています。

### 4. 気仙沼市からの背後地利用の説明

海岸堤防の中央付近をTP.10m位まで盛土し、海水浴場の駐車場として計画しています。そこから国道45号に抜ける避難路を検討中です。駐車場にはシャワー室やトイレ等の海水浴場施設を検討したいと思います。

※意見交換において本計画を早く進めてほしいというご意見を多くいただきましたので、今回の説明会をもって計画を進めて行きたいと思えます。

説明会状況

